

非常口▶

区内一斉防災訓練実施



平成25年12月8日（日）午前10時、防災無線の放送を合図に、区内一斉防災訓練が実施されました。今回の訓練は、大地震が発生した際に避難所の開設・運営を行うことを一つの目的としています。

荏原第三地区では、荏原平塚学園と中延小学校の2ヶ所で、町会・学校職員・区職員が協力して実施しました。集まってきた地域の避難者の名簿作成や備蓄倉庫の確認、物資配給などの訓練を行いました。



災害時には、まず火の始末など自分の安全を確保したあと、家族や隣近所の方と協力して避難して下さい。また、事前に避難経路や避難場所、非常持出し品などの確認をしておきましょう。



～品川史跡めぐり～



小山八幡神社

創立年代は不明だが、鎌倉時代にはすでにここに祀られていたとも伝えられる。元禄年間（1688～1704）に三谷八幡神社が分離するまでは、小山全体の鎮守であった。このあたりの字名をとって池之谷八幡、また、かつて妙見菩薩を祀っていたことから、妙見八幡とも呼ばれた。明治の神仏分離以後は、妙見菩薩はとなりの摩耶寺に移された。

社殿は、急な石段をのぼりつめた高台にあり、この丘が小山の名のおこりとなったという。荏原七福神のうち、大黒天が祀られている。

